

解答

- 問1 企業などに番組のスポンサーになってもらい、番組の間にコマーシャルを流す代わりに放映料（電波料）をもらっている。
- 問2 イ
- 問3 (1) ウ
(2) ウ
- 問4 イ
- 問5 大名に将軍への忠誠を示させるために、大名を一年ごとに江戸と領地にかわるがわる住ませた制度。
- 問6 ウ
- 問7 かつて江戸の郊外の入り口であった大久保では、急速に宅地化が進んだ。鉄道の開通や大久保駅の開設など交通網の発達にともない、明治35年から大正3年の間に大久保の人口は6倍以上に増えた。特に鉄道が電化した後の人口の増加は著しい。また、このころ東京の中心部では工場が増えるなど住環境が悪化していたことから、都心と郊外の境目に位置し、環境のよい大久保が人々の注目を集めるようになった。さまざまな職業の人や外国人が多く住み、自由で前向きな空気をもつ町になったことも、大久保の魅力の一つになったと考えられる。
- 問8 飛行機 イ
船 ウ
- 問9 イ
- 問10 フランシスコ＝ザビエル
- 問11 イ

解説

- 問1 民間放送のテレビ局は、おもにコマーシャルを流す企業からお金をもらうことによって番組をつくっているため、その企業に不利な内容や、その企業の競争相手を宣伝する内容の番組はつくりづらくなっています。
- 問2 アはタイ、ウはラオス、エはベトナム、オはフィリピン、カはマレーシア、キはカンボジアを示しています。
- 問3 (1) ウ 内閣総理大臣を選出するのは国会の仕事です。
(2) 地方自治体は住民投票の結果に必ず従わなければならないわけではありません。ただし、住民の意思として十分に尊重する必要があります。
- 問4 イはおもに室町時代に起きた一揆について説明した文です。室町時代には、農民・武士らが中心となった、土一揆、国一揆や一向一揆などが各地で起こりました。アは1856年の渋染一揆、ウは1669年のシャクシャインの戦い、エは1937年の島原・天草一揆についての文です。
- 問5 特に江戸から遠く離れたところに領地がある大名にとって、参勤交代は大きな負担となりました。大名の妻子は江戸に人質として置かれ、領地へ帰ることはできませんでした。
- 問6 ア 『東海道五十三次』は歌川広重によってつくられた浮世絵が有名です。イ 浮世絵は1枚ずつ手で刷られました。エ 浮世絵は明治時代にもつくられましたが、次第に衰えていきました。
- 問8 飛行機は、人や荷物を遠くまで速く運ぶことができますが、大きく重いものを運ぶことには適していません。また、ほかの交通手段よりも運賃が高くなります。
- 問9 イ 詩人の与謝野晶子は日露戦争の際に、「君死にたまふことなかれ」という詩を発表し、大きな反響をよびました。
- 問10 フランシスコ＝ザビエルはイエズス会というキリスト教の団体の宣教師でした。